

JICAベトナム事務所 月報

第175号（2024年3-4月号）
2024年4月24日発行

本月報に関するご意見、ご要望は
vt_oso_rep@jica.go.jp までお送り下さい。

Website（日・越・英）：
<http://www.jica.go.jp/vietnam/vietnamese/index.html>

Facebook（越）：
<https://www.facebook.com/jicavietnam/>

発行：JICA ベトナム事務所広報班

目次

プロジェクト活動

- 山田順一 JICA 副理事長がクアン副首相らと面談、事業現場を視察 3
- JICA・HIV エイズプロジェクトでの研究成果発表
HIV 薬剤耐性ウイルス対応のためのナレッジブックを出版 4
- ニントアン省立職業訓練校の生徒に建設技術に関する特別授業を実施 5
- 草の根技術協力事業「ホーチミン市師範大学初等教育学部教員および学生等を対象とした STEAM 教育能力強化事業」の開始セレモニーを開催 6
- JICA 専門家が「国民健康貢献賞」を受賞 7

イベント

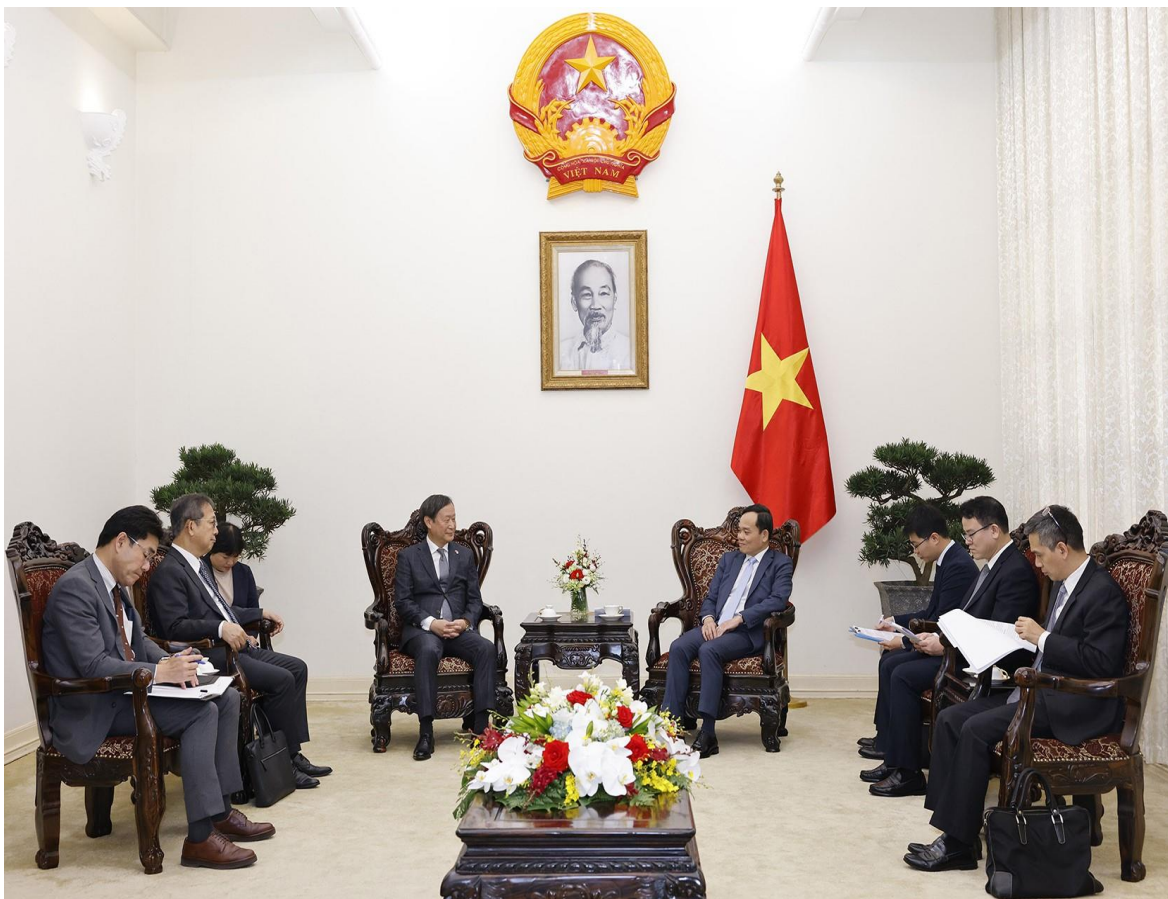
- 第 9 回ジャパンベトナムフェスティバルに出展 8
- 「JICA 及び MONRE-VEMSI 共催で環境監査ガイドラインに関するワークショップ」を開催 9
- ゲアン省北部の灌漑システム改善を支援 10

山田順一 JICA 副理事長がクアン副首相らと面談、事業現場を視察

山田順一 JICA 副理事長は、3 月 25 日から 27 日にかけてベトナムを訪れ、クアン副首相、計画投資省ズン大臣、財政省フォック大臣、ベトナム国家大学ハノイ校クアン総長と面会しました。また「新しい日越共同イニシアティブフェーズ1キックオフ会合」に参加し、「ODA を活用した日越協力の発展可能性」をテーマとした講演を行ったほか、無償資金協力で整備し 2023 年に完工した RETAQ センター（農業・水産食品の安全確保のための検査・農産食品品質コンサルティングセンター）、有償資金協力で施設整備や衛星打ち上げに協力する VNSC（ベトナム国家宇宙センター）や日越大学ホアラックキャンパスを視察しました。

2023 年 8 月の面談以来の再会となったクアン副首相とは、合計で 1,000 億円超となった 2023 年度の円借款承諾に対する両国の努力を称え、今後の協力について意見交換しました。現場視察で訪れたホアラックにある VNSC は、JICA にとって資金協力を通じて初めての衛星打ち上げへの協力です。同じくホアラックにあり技術協力を展開中の日越大学とあわせて、科学技術都市を目指すホアラックの発展を確認しました。山田副理事長が日越共同イニシアチブでの講演で述べたとおり、JICA は、次の 50 年間の日越関係を更に堅固なものとするべく、より良い未来の実現に向け、共に英知を集め、解決策を検討し、それを大胆に実践することを目指していきます。

※JICA はホアラックの都市マスタープラン策定支援、基礎インフラ整備等、30 年近くにわたりホアラックの発展に貢献しています。



クアン副首相との面談

JICA・HIV エイズプロジェクトでの研究成果発表 HIV 薬剤耐性ウイルス対応のためのナレッジブックを出版



記念写真

2024年3月1日、JICA・SATREPS「ベトナムにおける治療成功維持のための“bench-to-bedside system”構築と新規 HIV-1 感染阻止プロジェクト(以下「プロジェクト」)」は、ハノイ市において、本プロジェクトで編纂した「HIV Drug Resistance Knowledge Book」(以下、ナレッジブック)の完成を記念し、その内容の関係者への普及のため、セミナーを行いました。

HIV 治療成功率を高く維持するためには、薬剤耐性ウイルスのモニタリングと耐性ウイルスが発生した際の臨床現場での対応が非常に重要であるという問題意識のもと、本プロジェクトでは各種研究活動や研修を行ってきました。研究成果と研修内容など、日本とベトナムの専門家がともに議論して築いた知見を、今回ナレッジブックという形で冊子にまとめました。冊子は1,000部発行、全国のHIV/エイズ治療施設などに配布され、電子版は、ベトナム保健省 HIV/エイズ予防局(VAAC)のウェブサイトに掲載される予定です。

今後、ベトナムの医療従事者が必要な知識と実践的なスキルを習得するのに役立つこと、また、ベトナムにおいて HIV 薬剤耐性ウイルスに関する対応ガイドラインはまだ作られていないため、このナレッジブックがその基礎となることが期待されています。

また、同日午後にはプロジェクトにおいて実施した各種研究活動の成果が、ベトナム側政府関係者、そして国際的な開発パートナーなど多くの機関に共有されました。

また、この機会に併せ、本プロジェクトの共同研究機関である国立国際医療研究センター(NCGM)エイズ治療・研究開発センター(ACC)はプロジェクト終了後に実施予定の HIV と C 型肝炎との重複感染に関する研究についても、その構想を発表しました。これまでの長きにわたる NCGM・ACC とベトナムとの協力が、更に継続いくことが期待されます。

ニトアン省立職業訓練校の生徒に建設技術に関する特別授業を実施

2024年2月23日、JICA 草の根技術協力事業「実践的な建設技術の習得によるベトナムファンラン地域の人材育成事業」の活動として、特定非営利活動法人学び舎つばさ(以下、学び舎つばさ)により、ニトアン省立職業訓練校・建設学部約 20 名の生徒に対して、建設業界においてニーズの高い建設技術に関する特別授業が実施されました。

2 部から構成される特別授業第 1 部では、学び舎つばさの上田衛理事長がこの事業の活動内で開発された独自の教材を用いて「鉄骨構造」について講義しました。教材は生徒がイメージしやすいようにテキストだけではなく、図面、動画、さらには模型でも学べるようになっていました。

特別授業第 2 部では、本邦研修を経験した教師より、建築ソフトの操作についての講義が実施されました。今回使用されたソフトは BIM という建設のデジタルモデルを活用するものであり、3D モデルを用いて視覚的に空間イメージを共有することができます。

従来のものと異なり、今回使用されたソフトは操作のしやすさと理解の容易さ等からベトナムで急速にニーズが高まっております。この実践的な建設技術を訓練校の生徒が学ぶことで、卒業後の就職機会が広がると期待されます。

学び舎つばさは同地域で 20 年以上活動しており、その中で育成されたベトナムの若者リーダーの多くは、現在建築関係の会社を経営するなどして活躍しています。今回の特別授業においても、通訳やアドバイザーとして、リーダーの参加もありました。今後は訓練校とリーダーが連携を深めながら、より持続的で地域の若者の未来を明るくするような人材育成事業として、活動が継続されます。

草の根技術協力事業(協力支援型)「実践的な建設技術の習得によるベトナムファンラン地域の人材育成事業」

・実施期間:2022 年 3 月 25 日～2025 年 2 月 28 日

・参考リンク: [事業提案書要約 \(jica.go.jp\)](https://jica.go.jp)



工場の動画及び模型を用いた講義

プロジェクト活動

草の根技術協力事業「ホーチミン市師範大学初等教育学部教員および学生等を対象とした STEAM 教育能力強化事業」の開始セレモニーを開催



JICA ベトナム事務所ホーチミン出張所・大阪教育大学・ホーチミン市師範大学の代表

2024 年 3 月 17 日、大阪教育大学とホーチミン市師範大学は、ホーチミン市師範大学にて事業開始セレモニーを開催し、日越関係者 100 名以上が参加しました。

本事業は、対象師範大学等の教員が STEAM 型 (Science, Technology, Engineering, Art and Mathematics-type) のアクティブラーニング授業を行える能力を身に付けることを目的に、2026 年 11 月までの予定で開始したものです。

ホーチミン市師範大学のフイン・バン・ソン学長は挨拶の中で、本事業が「ベトナムの教育改革の視点で重要な役割を果たす」と述べ、大阪教育大学の本事業責任者である仲矢史雄教授は、研修参加者が STEAM 型教育普及の中心的役割を担うコア講師・V-CST (Vietnamese Core-STEAM Teachers) として、STEAM 型アクティブラーニング授業を実践し、所属学校の改革を担うことについて期待を表明しました。

事業概要: [事業提案書要約 \(jica.go.jp\)](https://jica.go.jp)

JICA 専門家が「国民健康貢献賞」を受賞

2024 年 3 月 1 日、ベトナム保健省は JICA 専門家の正林督章保健省政策アドバイザーに対し、ベトナムでの保健医療分野での活躍の功績をたたえ、国民健康貢献賞を授与しました。

同賞は、ベトナムの保健医療分野において傑出した功績を残した国内外の専門家に送られるものです。2022 年 3 月から 2 年間にわたる業務の中で、正林専門家が行った健康保険、感染症予防、医薬品および医療機器の流通登録、人材育成などの政策コンサルティングが高く評価されました。

また、正林専門家は、26 の省及び都市を訪問して、省-郡-コミュニケーションレベルの保健医療サービスシステムの現状を調査し、都市部と地方の医療格差をなくすための様々な提言をしました。

授与式において正林専門家は、「仕事では困難な場面に何回も直面したが、保健省の同僚たちがいつも信頼してくれ、日本の経験からたくさんのことを学びたいという姿勢を示してくれていた」と保健省に対して感謝の意を述べました。



記念写真

第9回ジャパンベトナムフェスティバルに出展



ブース全体の様子

2024年3月9日～10日、ホーチミン市9月23日公園において、第9回ジャパンベトナムフェスティバルが開催され、JICA ベトナム事務所もブース出展し、今年 JICA ブースでは、教育、水環境改善、農村開発、海外協力隊の4つの分野について、紹介しました。

JICA ブースでは、円借款で整備したビンフン下水処理場の排水処理図の紹介、技術協力を展開する日越大学の設置認可 10 周年の歴史を振り返る写真展、海外協力隊による観光地の紹介、草の根技術協力プロジェクトで協働している少数民族カヨン族の手工芸品であるビーズ作り体験などを行いました。

JICA は、幅広い年齢層の多くの来場者を迎え、多くの来場者からは、JICA の現在進行中の事業について学ぶとともに、排水処理プロセス、日越大学の学生募集や、ダナン、ダラット、カントーの観光名所などについて有益な情報を得ることができたとの声が寄せられました。

また、少数民族によるビーズクラフト体験も多くの来場者を惹きつけました。

3月9日には、ベトナムメディアからのブース取材を受け、JICA ベトナム事務所菅野所長をはじめ、海外協力隊・観光隊員、日越大学の JICA 専門家、クアンナム省山岳少数民族地域における農村振興のための基盤構築事業の担当者へインタビューを行いました。

今年のジャパンベトナムフェスティバルは、日越外交関係樹立 50 周年を締めくくるものでした。JICA は、同フェスティバルのテーマである「手と手をとって～これからも」のように、両国が引き続き多くの分野で協力し、共に新たな高みを目指していくことを期待しています。

「JICA 及び MONRE-VEMSI 共催で環境監査ガイドラインに関するワークショップ」を開催

3月21日、JICAとMONRE-VEMSI(Vietnam Environment and Marine Sea Island Institute)は、ベトナムにおける環境監査(Environment Audit:EA)ガイドラインに関するワークショップを開催しました。

ベトナムでは2020年の環境保護法の改正以降、持続可能な社会に向けた環境政策の強化を図っており、EA政策の推進もその一環です。EAは、温室効果ガスの排出量の報告、省エネルギーへの取り組みにも資するものであり、重要な政策です。

本ワークショップでは、ベトナムにおいて初となる、今後企業が取り組むべきEAにかかるガイドライン案が紹介されました。

また、日本経済産業省(METI)より、MONREとMETIが長年協力を行ってきた、EAの中で重要な役割を果たすPCM(Pollution Control Manager)システムに関して紹介がありました。その後、参加者から多くの意見が寄せられ、活発な議論が行われました。本ガイドラインの作成協力を行っている安達 JICA 環境管理アドバイザーからは、ガイドライン案作成に向けた VEMSI の取り組みへの高い評価とあわせて、ガイドライン案に対して日本での取り組みを踏まえた指摘や、METI が行ってきた PCM 協力の成果連携等の提案がなされました。

JICA はベトナムにおける環境政策の強化に向けた協力を通じ、引き続き気候変動対策への貢献を行っていきます。



ワークショップの様子

ゲアン省北部の灌漑システム改善を支援



テープカットの様子

3月22日、ゲアン省において、「ゲアン省北部灌漑システム改善事業」の落成式がゲアン省ドールオン郡にて開催されました。「ゲアン省北部灌漑システム改善事業」（借款承諾額191.2億円）は、日本政府からを受けて2013年から2023年まで実施されました。本事業のコンポーネント1により、ゲアン省北部の灌漑システムはドールオン、ディエンチャウ、イエンタイン、クインルーの4郡でアップグレードされ、総灌漑面積は28,801ヘクタールに拡大し、農業用、家畜用、家庭用、産業用、その他の目的のための水資源の安定供給に貢献しています。さらに農業用地の増加や生産性の向上と共に、浸水や干ばつの軽減など環境の改善に寄与し、これにより事業対象地域の人々の生活水準の向上に貢献しています。

また、本事業のコンポーネント2においては、ハノイのタックタート地区にあるベトナム灌漑科学研究所傘下の灌漑研修センターが建設され、ベトナム国内の灌漑管理の技術者と研究スタッフの能力強化に貢献しています。「ゲアン省北部灌漑システム改善事業」の落成式は、日越外交樹立50周年記念を祝う重要なイベントの1つとして、農業・農村開発省よりJICAのベトナムの農業・農村開発分野への支援と貢献に対し、農業・農村開発大臣賞が授与されました。